

「やまがたワーケーション新幹線」の運行について
—ポストコロナにいざなう、一編成丸々「ワーケーション専用新幹線」です！—

- 山形県とJR東日本が連携し、2021年10月1日（金）に「とれいゆつばさ」を活用した「やまがたワーケーション新幹線」の運行を計画しております。
- 「やまがたワーケーション新幹線」で行くワーケーションパック（旅行商品）を設定し、7月中に詳細を発表する予定です。
- 山形県とJR東日本が連携し、新幹線車内におけるワーケーション、という新たな需要創出をめざすとともに、他のどこでも得られない新しいワーケーション体験をお客さまにご提案いたします。



「やまがたワーケーション新幹線」概要

- ・実施車両 とれいゆつばさ
- ・実施時期 2021年10月1日（金）（予定）
- ・運行区間 上野駅・大宮駅～山形県内の山形新幹線各駅（予定）

- ※ 運行・旅行商品の詳細が決まりましたら、改めてプレスリリースいたします（7月中予定）。
- ※ なお、新型コロナウイルスの感染状況により、企画を予告なく変更、または中止する場合がございます。

【とれいゆつばさ】

「トレイン（列車）」とフランス語の太陽を意味する「ソレイユ」を合わせた造語です。「食（太陽の恵みによる様々な食材）」「温泉」「歴史・文化」「自然」を温泉街のように散策しながら列車の旅を楽しむ、というテーマが凝縮された列車であるという想いを込め命名されました。

また、新幹線初のリゾート列車で12～14号車は、お座敷タイプの畳座席。大きなテーブルで、お仕事もスムーズに。16号車には「足湯」があり、疲れた体を癒しながら沿線の雄大な景色を楽しむことができます。また15号車には、湯上りラウンジやバーカウンターも備えており、仕事の合間にリラックスできる空間を提供します。